

2019年度小学校の『夏休みの友』のうち、調べ学習などに関わる主な項目と、参考となる資料例を紹介します。

該当分野内で、出版年順に紹介しています。出版年の後の（ ）内の数字は、福島県立図書館での分類番号（NDC）です。（ただし、絵本はPと表記）

『夏休みの友』の学習内容を調べる際にご利用ください。（内容については、原文もしくは当研究室の注記） ※2019年度は中学校の『夏休みの友』はありません。

【小学校】

学年	項目	内 容	参考となる関連資料・情報など
1年	こたえは なあに？	なぞなぞに こたえたり なぞなぞを つくりましょ。	
	かるたをつくろう	ようすや していることを あらわす ぶんを つくりましょ。	
	なつやすみの えにつき	みんなに しらせたい なつやすみの おもいでを えと ぶんで かきましょ。	
	たのしいなつまつり	かずを かぞえたり くらべたり しましょ。	
	かずの へや 1	1ねん「なかまづくりと かず」の たしかめを しましょ。	『チャイクロ かずとかたち1(新装版)』高田恵以／編著 BL出版 2013(410) 『かずってなんだ? 2[6から99まで] さんすうだいすき6』遠山啓／著 日本図書センター 2012(410)
	かずの へや 2	1ねん「なんばんめ」「いくつといくつ」の たしかめを しましょ。	『算数がすきになる絵本 1 たし算たんていだん』ローリーン・リー・ディ／作 大月書店 2008(411) 『算数がすきになる絵本 2 ひき算マジック』ローリーン・リー・ディ／作 大月書店 2008(411)
	かずの へや 3	1ねん「あわせて いくつ ふえると いくつ」の たしかめを しましょ。	『たしざん(新版)』まついのりこ／さく 福音館書店 2001(418) 『かずのだんご』安野光雅／さく 遠山啓／監修 福音館書店 1972(410)
	かずの へや 4	1ねん「のこりは いくつ ちがいは いくつ」の たしかめを しましょ。	『かずのほん』まついのりこ／ぶん・え 遠山啓／監修 福音館書店 1970(411)
	いきもの くさばな みつけた	そとにで いきものや くさばなを さがそ。め みみ はなてをつかって なにがみつかるかな。	『みぢかなかんさつ図鑑 おさんぽ図鑑シリーズ』チャイルド本社 2013(460) 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007(451) 『のはらのすかん 野の花と虫たち』長谷川哲雄/著 岩崎書店 1992(470)
	なつだ げんきだ	なつは たのしいことが いっぱい あるよ。 * やりたいこと、見つけたものを書く。	『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015(上記「季節を知る・遊ぶ・感じる」シリーズ 12冊の加筆、再編集)(386) 『楽しく遊ぶ学ぶ きせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007(451)
2年	しゃぼんだま とばそう	ふくものを くふうして しゃぼんだまを とばしてみよう。	『科学の実験 あそび・工作・手品』小学館 2009(407) 『みんなで実験 楽しく科学あそび 4 しゃぼんだま(改訂)』関戸勇/文・写真 偕成社 2006(407) 『ガリレオ工房のおもしろ実験クラブ 1 どこまでもふくらむシャボン玉 石けん水の実験』武田毅/文 ポプラ社 1998(407) 『おおきなしぜん ちいさなしぜんくかがく 10 しゃぼんだま』藤田千枝/指導 岩尾和彦/写真 フレーべル館 1995(423) 『しゃぼんだま』小林実/ぶん 小林明子/え 福音館書店 1984(423)
	作り方を せつめいしよう	絵と 文が 合うように、作り方を せつめい しましょ。 (カレーの作り方 ※カッコ内図書館注)	『<野菜から>そだてるカレー(おいしいごはんができるまで3)』真木文絵/文 石倉ヒロユキ/写真・絵 偕成社 2016(596) 『ぐつぐつコトコトにる料理(はじめてのクッキング！3)』寺西恵里子/著 小峰書店 2012(596) 『カレーのひみつ(しぜんにタッチ！)』中山章子/監修・料理指導 ひさかたチャイルド 2009(596)
	書けるかな かたかなで	かたかなの 形や、つかいかたに 気をつけて 書きましょ。	『楽しく遊ぶ学ぶ こくごの図鑑』小学館 2009 p50-51(810)
	かん字に ちょうせん	絵を 見たり、 文を 読んだりして、 かん字を 書きましょ。	『チャレンジ小学国語辞典(第六版)』ベネッセコーポレーション 2015(813) 『辞書びきえほん漢字』陰山 英男／監修 ひかりのくに 2010(813) 『学習漢字新辞典』加納喜光/監修 小学館 2007(813)

		<p>はがきで しらせよう</p> <p>どんな 夏休みか、読む人によくつたわるようにはがきを 書きましょう。</p>	<p>『書きかたがわかるはじめての文章レッスン 2 手紙・電子メール』学研教育出版 2013(816) 『手紙で気持ちを伝えよう 2 季節の手紙』下田聰美/編 ポプラ社 2012(816) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究所 2011(386)</p>
		<p>ひょうや グラフの へや</p> <p>2年「ひょうと グラフ」の たしかめを しましょう。</p>	
		<p>数の へや 1</p> <p>1年「たしざん」「ひきざん」「おおきい かず」2年「3けたの数」の たしかめを しましょう。</p>	<p>『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『かずってなんだ? 2[6から99まで] さんすうだいすき6』遠山啓/著 日本図書センター 2012(410) 『くりあがり くりさがり さんすうだいすき7』遠山啓/著 日本図書センター 2012(410) 『おおきなかず[100から1000まで] さんすうだいすき8』遠山啓/著 日本図書センター 2012(410) 『はかってみよう[センチメートル・デシリットル] さんすうだいすき9』遠山啓/著 日本図書センター 2012(410)</p>
		<p>数の へや 2</p> <p>2年「たし算の ひつ算」「ひき算の ひつ算」の たしかめを しましょう。</p>	<p>『算数がすきになる絵本 1 たし算たんていだん』ロリーン・リーディ/作 大月書店 2008(411) 『算数がすきになる絵本 2 ひき算マジック』ロリーン・リーディ/作 大月書店 2008(411)</p>
		<p>りょうの へや</p> <p>1年「どちらが ながい」「どちらが おおい」2年「時こくと 時間」「長さの たんい」の たしかめを しましょう。</p>	
2年		<p>楽しい算数 2</p> <p>まほうじんに ちょうせん!</p>	<p>『算数なるほど大図鑑』ナツメ社 2014 p262-263(410)</p>
		<p>たのしい お手つだい</p> <p>すすんで お手つだいをして、みんなで おいしくたべようね。</p>	<p>『おてつだいの絵本』辰巳渚/作 すみもとなみ/絵 金の星社 2014(590) 『一人前になるための家事の図鑑』家事の図鑑の会/編 岩崎書店 2014(590) 『楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑』小学館 2010(590) 『まかせて! おてつだい 1 わくわくしょくじ』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007(590) 『まかせて! おてつだい 2 わくわくそうじ・かたづけ』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007(590) 『まかせて! おてつだい 3 わくわくせんたく』きりんキッズクラブ/編 文研出版 2007(590)</p>
		<p>見つけた まちのすてき</p> <p>あなたの まちには、どんな「すてき」があるでしょう。まちの「すてき」を見つけに 出かけよう。</p>	<p>『どきどきわくわくまちたんけん 1~5』金の星社 2017(375) 『はじめてのせいかつたんけんずかん 3 まちでみつけた』ふかわみわこ/著 岩崎書店 2000(360)</p>
		<p>きせつを くらべっこ</p> <p>きせつは 少しずつ かわって いきます。どんなことが かわったり ちがつたり していますか。</p> <p>春から 夏へと きせつが かわり、家の まわりの ようすも かわってきたね。</p>	<p>『見わかる! 調べる! しぜんかんさつずかん 春/夏』おくやまひさし/写真・文 ポプラ社 2016(407) 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015(386) 『四季をみつけよう 通学路の草花えほん』大島加奈子/作・絵 PHP研究所 2010(P) 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007(451)</p>
3年		<p>うかべて あそぼう</p> <p>みぢかな ざいりょうを つかって、水にうく おもちゃを 作ろう。</p>	<p>『みんなで実験 楽しく科学あそび 8 うかせてあそぼう(改訂)』牧衷/文 関戸勇/写真 偕成社 2006(407) 『ひとりでできる楽しい実験 たしかめよう かがくの ふしぎ 「浮力」のふしぎ うく・しずむ』ジャック・チャロナー/著 鈴木出版 1999(423) 『やさしいかがくの工作 11 みずのこうさく』竹井史郎/著 小峰書店 1998(750)</p>
		<p>国語辞典で調べよう</p> <p>国語辞典を正しく使えるように しましょう。</p>	<p>『学び力アップ道場 1 知識が増える辞書引き術』フレーベル館 2009(015)</p>
		<p>言葉の意味を考えよう</p> <p>国語辞典をつかって 言葉の意味を考えましょう。</p>	

3年 調べたことをまとめよう	<p>調べたことを整理し、まとまりに気をつけて文にまとめましょう。 この夏、福島県のふるさとのおもちゃについて調べました。そこで、メモをつくり、それをもとにチャレンジシートにまとめました。みなさんも、昔のおもちゃについてチャレンジシートにまとめましょう。 * 例として起き上がりこぼし、赤べこ、会津唐人凧があげられている。</p>	<p>『語彙を広げる!書いて、話して、伝わることはば 1 説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』光村教育図書 2012(816) 『ふるさと玩具(おもちゃ)図鑑』井上重義/著 平凡社 2011(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 1 発見!地域の伝統と暮らし 豊かな暮らしを願う郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 2 発見!地域の伝統と暮らし 健康を願う郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 3 発見!地域の伝統と暮らし 安全を願う郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 4 発見!地域の伝統と暮らし お祝い事の郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 5 発見!地域の伝統と暮らし あそびのための郷土玩具』くもん出版 2005(759) 『会津若松市史 22 民俗編2 職人の世界 暮らしと手仕事』滝沢洋之・野口信一/著 会津若松市 2002(212) 『全国郷土玩具ガイド 1 北海道 東北 信越 北陸』畠野栄三/著 婦女界出版社 1992(759.9) 『ふくしまの玩具(ふくしま文庫)』福島中央テレビ/企画・編 小林金次郎/著 福島中央テレビ 1977(081) 『うつくしま電子事典>文化・伝統編』(福島県教育センター) <http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/></p>
	数のへや 1	2年「4けたの数」「分数」 3年「かけ算」のたしかめをしましょう。
	数のへや 2	3年「たし算とひき算の筆算」のたしかめをしましょう。
	数のへや 3	3年「わり算」のたしかめをしましょう。
	りょうのへや	2年「長いものの長さのたんい」 3年「長いものの長さとはかり方」 3年「時こくと時間のもとめ方」のたしかめをしましょう。
	形のへや	2年「長方形と正方形」「はこの形」のたしかめをしましょう。
	楽しい算数 タングラムにちょうせん！	
	地図記号パズル	地図記号を使って地図にすると、じつさいにまちにあるものをかんたんに表すことができます。下のようなまちのようすを地図に表してみましょう。 * <チャレンジ！！>に「～東京オリンピックで新しい地図記号が！～」という見出で、「日本で使われている地図記号は、日本だけで使われているものです。2020年の東京オリンピックに向けて外国人にもわかる地図記号が新しく考えされました。今までの記号につづくわえられ、目てきや使う人によって使い分けられます」と紹介され、「日本の地図記号」と「外国人にもわかる地図記号」を線で結ぶ問題が出題されています。
	いろいろな地いきのようす	地図を見て、地いきのようすについて気がついたことを下のようにまとめました。地図を手がかりに、()に入る言葉を書きましょう。同じ番号には同じ言葉が入ります。(以下、図を見ながら文章を埋める穴埋め問題あり)
	ふるさとの道の駅	1. あなたが行ったことがある道の駅の○を赤でぬりましょう。* 福島県にある道の駅の地図あり 2. もし、あなたのまちにあなたが道の駅をつくるとしたら、どんな名前にしたいですか。また、地いきのじまんのものとして、何を卖ったり広めたりしたいですか。それはなぜですか。 * 紹介されている道の駅は「からむし織の里 しょうわ」(昭和村)、「国見あつかしの郷」(国見町)

		<p>森や林、草むらや公園には、いろいろな虫がいます。この夏に見つけた虫をよくかんさつして色をぬり、見つけた場所を□に書いておきましょう。</p> <p>*バッタとチョウの特徴を比較する。</p> <p>*絵(チョウのなかま、トンボのなかま、セミのなかま、クモのなかま、ダンゴムシのなかま、バッタのなかま、アリのなかま)の中から昆虫ではない虫を選び、理由も書く。</p> <p>*見つけた虫(昆虫と昆虫以外)の名前を記ろくカードに書く。</p> <p>*モンシロチョウが幼虫、さなぎ、成虫のときに食べるものはなにか。(「食べない」という選択肢もある)</p>	<p>『こん虫をそだてよう・しらべよう そだち方』岡島秀治／監修 金の星社 2018(486) 『こん虫をそだてよう・しらべよう 体のつくり』岡島秀治／監修 金の星社 2018(486) 『昆虫 小学館の図鑑NEO 新装版』小学館 2014(486) 『せんぶわかる!モンシロチョウ しぜんのひみつ写真館2』新開孝／著 ポプラ社 2014(486) 『昆虫 ポプラディア大図鑑WONDA』ポプラ社 2012(486) 『昆虫の探し方・飼い方大図鑑』藤丸篤夫／著 PHP研究所 2012(486) 『教科書に出てくる生きもの観察図鑑1 昆虫』学研教育出版 2011(460) 『うまれたよ!モンシロチョウ よみきかせいきものしゃしんえほん1』安田守／写真 小杉みのり／構成・文 岩崎書店 2011(P) 『科学のアルバム かがやくいのち ダンゴムシ 落ち葉の下の生き物』皆越ようせい／写真 あかね書房 2010(486) 『科学のアルバム かがやくいのち アゲハチョウ 完全変態する昆虫』伊藤ふくお／著 あかね書房 2012(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 1 むしのきほん』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 2 カブトムシのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 3 チョウのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 4 バッタ・カマキリのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 5 トンボのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 6 セミ・カムシのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 7 アリ・ハチのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2010(486) 『海野和男のワクワクむしづかん 8 むしのなかま』海野和男／写真・文 新日本出版社 2010(486) 『科学のアルバム クモのひみつ(新装版)』栗林慧／著 あかね書房 2005(485)</p>
3年		<p>*「葉」「くき」「根」の区別(ヒメジョオン、アサガオ、エノコログサ、トマト、サツマイモ、ナス) *ぎざぎざの葉や細長い葉など、ちがう形の葉を4枚探して記録カードを書く</p>	<p>『見わかる!調べる!しぜんかんさつずかん 夏』おくやまひさし／写真・文 ポプラ社 2016(407) 『根っこのはほん 1、2』中野明正／編著 大月書店 2016(471) 『教科書に出てくる生きもの観察図鑑3 植物2野草・樹木』学研教育出版 2011(460) 『植物のふしき ポプラディア情報館』小林正明／監修 ポプラ社 2011(470) 『学校のまわりの植物ずかん2 花の色でさがせる夏の草花』おくやまひさし／文・写真 ポプラ社 2005(470) 『植物 小学館の図鑑NEO(第2版)』小学館 2004(470)</p>
		<p>福島県にはしぜんがいっぱい！</p> <p>福島県には、しぜんが多く、虫や植物などをかんさつできるところや公園がたくさんあります。そのいくつかをしようかいします。*紹介されている場所「めぐみの森・いやしの森(只見町)」、「尾瀬(檜枝岐村)」、「磐梯山猪苗代湖」、「布引高原(郡山市)」、「阿武隈川源流(西郷村)」、「あづま総合運動公園(福島市)」、「総合公園(新地町)」、「あぶくま洞ラベンダー園(田村市)」、「舟戸海岸(いわき市)」 *身近にある虫や植物を観察して、記ろくカードを書く。記ろくカードのかき方の例は「カブトムのオス」</p>	<p>「うつくしま電子事典>自然編」(福島県教育センター) <http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/></p>
		<p>わがまちのゆるキャラたん生</p> <p>わたしたちが住む福島県には、たくさんの「ゆかいななかまたち」がいます。みんなの住んでいる市町村には、どんななかまがいますか。ゆるキャラは、住んでいるまちのとく色があらわれています。あなたの住んでいるまちのとく色があらわれるようゆるキャラを考えましょう。</p>	
		<p>大好きな人にインタビューしよう</p> <p>あなたの近くにも、きっといるはず「大好きなひと」そんな大好きな人についてもっと知りたいことはありませんか。知れば知るほどすきになる。大好きなあの人へインタビューしましょう。</p>	<p>『コミュニケーションナビ話す・聞く 2 やるぜ!スピーチ・インタビュー』すずき出版 2016(361) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 3 現地取材で情報を集めよう』ポプラ社 2016(375) 『NHK伝える極意 3 達人に学ぶコミュニケーション 発表の極意』NHK「伝える極意」制作班／編 汐文社 2010(801) 『コミュニケーションの達人 2 インタビュー』池上理恵／編 フレーベル館 2004(809)</p>

3年	こんなところにすてきなマンホール！	<p>マンホールを知っていますか。マンホールとは、地下にある下水道などの点けん用の出入り口です。わたしたちの町には、マンホールがたくさんあります、よくみるとその町のとくちょうを表したデザインになっています。</p>	<p>『さがしてみよう！まちたんけん 1』森田和良・山下真一／監修 金の星社 2018(375) 『厳選!デザインマンホール大図鑑』カラーマンホール研究会／編 グラフィック社 2015(518.23)</p>
4年	作ろう！わたしだけの物語	<p>話がつながるように楽しみながら自分で考えた物語を作りましょう。</p>	<p>『語彙を広げる!書いて、話して、伝わることば3 考えを伝える 隨筆を書く 物語を書く 詩を書く 短歌・俳句を作る』光村教育図書 2013(816) 『書きかたがわかるはじめての文章レッスン 3 物語・詩』学研教育出版 2013(816) 『今すぐ作家になれる楽しい文章教室 2巻 創作ができる』教育画劇 2011(816)</p>
	漢字辞典を上手に使おう	<p>漢字辞典を使えるようにしましょう。</p>	<p>『学び力アップ道場 1知識が増える辞書引き術』フレーベル館 2009(015)</p>
	生活の中にあるローマ字	<p>人の名前や地名などをローマ字で書くと、漢字やかなを読めない外国の人も読むことができます。生活の中の言葉をローマ字で書きましょう。</p>	<p>『はじめてのローマ字の本1 ローマ字ってなんだ』日本のローマ字社／編・著 汐文社 2003(811)</p>
	わたしの調査レポート	<p>調査レポートのまとめ方を参考にして、書きましょう。</p>	<p>『語彙を広げる!書いて、話して、伝わることば 1説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』光村教育図書 2012(816)</p>
	数のへや 1	<p>3年「あまりのあるわり算」「かけ算の筆算」4年「わり算の筆算(1)」のたしかめをしましょう。</p>	<p>『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『算数のしきみ大事典』坪田耕三／著 新潮社 2015(410)</p>
	数のへや 2	<p>3年「少数」「分数」「□を使った式」のたしかめをしましょう。</p>	
	形のへや	<p>3年「三角形と角」「球と円」4年「垂直・平行と四角形」のたしかめをしましょう。まだ習っていないときは教科書を見て考えましょう。</p>	
	りょうのへや	<p>3年「重さのたんいとばかり方」4年「垂直・平行と四角形」「角の大きさ」のたしかめをしましょう。まだ習っていないときは教科書を見て考えましょう。</p>	
	グラフのへや	<p>4年「折れ線グラフ」のたしかめをしましょう。</p>	<p>『表・グラフのかき方事典』PHP研究所 2009(350)</p>
	楽しい算数	<p>虫食い算に挑戦！</p>	<p>『算数なるほど大図鑑』ナツメ社 2014(410) 『秋山仁先生の作る！解く！IQパズル大百科3 数と推理のパズル』秋山仁／監修 学習研究社 2006(798)</p>
	古い道具と昔の暮らし	<p>*ランプ、せんたく板とたらい、火ばちについてまとめる。 *紹介されているのは「照明」、「せんたく」、「だんぼう」の道具。</p>	<p>『昔のくらしの道具事典 新版』岩崎書店 2014(383) 『昔の道具 ポプラディア情報館』ポプラ社 2011(383) 『まるごと日本の道具 学研もちあるき図鑑』学研教育出版 2012(383)</p>
	暮らしをささえる水	<p>*ダムの役割 *節水について考える</p>	<p>『しごと場見学！ダム・浄水場・下水処理施設で働く人たち』山下久猛／監修 ペリカン社 2015(366) 『考えよう！地球環境身近なことからエコ活動5 家庭ではじめるエコ活動』竹内聖子／文 金の星社 2009(519) 『地球の未来と「水」1 生命をささえる、めぐる水』岸上祐子・嶋田泰子／著 さ・え・ら書房 2007(517) 『地球の未来と「水」2 水をつかう、水を流す』岸上祐子・嶋田泰子／著 さ・え・ら書房 2007(517) 『もったいない生活大事典5 もったいないで省エネ生活』学習研究社 2007(519)</p>
	暮らしを守る	<p>1. わたしたちの身の回りでは、いろいろな災害や事故・事件が起きています。そのときに、わたしたちはどのように行動すればよいでしょう。また、警察の人たちはどのように行動しているのでしょうか。交通事故を例に考えてみましょう。 2. わたしたちの身の回りには、火事や事故・事件をふせぐしせつや器具がたくさんあります。</p>	<p>『仕事場がよくわかる！社会科見学 5 警察署』ポプラ社 2013(307) 『安全な毎日を送る方法 4 身のまわりの事故から身を守る』学習研究社 2009(368) 『危険から自分をまもる本 予測学習でふせぐ』ポプラ社 2004(369)</p>

	<p>どうしてちがってきたのかな？ (春から夏へ)</p>	<p>* 春から夏にかけての植物や生き物の変化、及びその観察</p>	<p>『季節を知る・遊ぶ・感じる 4月のえほん』PHP研究社 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 5月のえほん』PHP研究社 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 6月のえほん』PHP研究社 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究所 2011(386) 『12か月の絵図鑑 季節を知る・遊ぶ・感じる』PHP研究所 2015(386) 『楽しく遊ぶ学ぶさせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007(451) 『ヘチマのかんさつ 科学のアルバム(新装版)』佐藤有恒／著 あかね書房 2005</p>
	<p>電気のはたらきを変えるには？</p>	<p>* ペットボトルそうじ機を例にモーターの原理に電流について整理。</p>	<p>『理科の実験・観察 物質とエネルギー編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407)</p>
<p>4年</p>	<p>かがやく夜空を見てみよう</p>	<p>さあ、星空をながめてみましょう。明るく光ること座のベガ、はくちょう座のデネブ、わし座のアルタイルを見つけたら、直線でつないでみよう。夜空に大きな三角形が見えてきましたか。それが「夏の大三角」です。晴れていて月明かりがない夜には、星がよく見えます。天の川もよく見えるかもしれませんね。また、8月13日ごろには、たくさんの流れ星が観察できそうです。じつと夜空を見上げて、流れ星をさがしてみましょう。 * 見つけた星座を書く。 * プラネタリウム「こむこむ館(福島市)」「スペースパーク(郡山市)」「いわき市中央公民館(いわき市)」「棚倉町文化センター倉美館(東白川郡棚倉町)」 * 紹介されている天文台「浄土平天文台(福島市)」「星の村天文台(田村市滝根町)」「鹿角平天文台(東白川郡鮫川村)」</p>	<p>『藤井旭の天文年鑑 スターウォッキング完全ガイド 2019年版』藤井旭／著 誠文堂新光社 2018(440) 『星と星座 ポプラディア大図鑑WONDA』渡部潤一／監修 ポプラ社 2012(443) 『観察して楽しむ天体入門 子供の科学★サイエンスブックス』沼澤茂美・脇屋奈々代／著 誠文堂新光社 2012(442)</p>
	<p>ふしぎだね 名前の由来</p>	<p>わたしたちの身のまわりの物には、名前が付けられています。その名前がついた理由が“由来”です。あなたの身のまわりの物には、どんな名前がついていますか。気になる名前の由来を調べましょう。 * 会津地方の郷土料理「こづゆ」、南会津地方の「つゆじ」、福島市や二本松市の「ざくざく」、おもちゃの「ベーゴマ」、「たこ」、「こけし」が紹介されています。そのほかの例として、「たんたら清水」(福島市)、「女婆石」(いわき市)、「白水阿弥陀堂」(いわき市)、「はっとう」(南会津)の写真が掲載されています。</p>	<p>『日本全国地名のひみつ 由来・歴史がよくわかる!』PHP研究所 2014(291) 『写真で読み解く語源大辞典』あかね書房 2012(812) 『なるほど日本地名事典 2 宮城県～神奈川県』蟻川明男／著 大月書店 2011(291) 『由来から説き起こす！「和」の名前絵事典 身の回りのものを調べよう』PHP研究所 2008(382) 『地方別方言語源辞典』真田信治・友定賢治／編 東京堂出版 2007(818) 『こども語源じてん』山口佳紀／編 講談社 2004(812)</p> <p>たんたら清水:『福島市史 別巻4 福島の民俗 2』福島市史編纂委員会／編 福島市教育委員会 1980 女婆石:『福島の伝説(改訂版)』福島県国語教育研究会 日本標準 1987(388) 白水阿弥陀堂:『「福島遺産百選」ガイドブック』福島民友新聞社 2008(291) はっとう:『会津の郷土食』星孝光/著 1994(383)</p>
<p>夏の祭り再発見！！</p>		<p>夏休みには、全国各地で、盆踊りやパレード、花火大会や屋台(山車)ひきなど、さまざまな夏祭りが行われます。昔からつづいている祭りや、地域の人がかかわっている祭りもあります。みなさんも、夏祭りに参加しましょう。 *【会津地方 南会津町】子ども歌舞伎、【浜通り 南相馬市】相馬野馬追い、【中通り 郡山市】うねめ祭りの写真が掲載</p>	<p>「ふくしまの旅-福島県観光情報サイト->イベント」(うつくしま観光プロモーション推進機構) <http://www.tif.ne.jp/> * その他、自治体の広報誌やホームページ</p>
<p>5年</p>	<p>漢字の成り立ち</p>	<p>* 漢字の由来を調べる。オリジナルの漢字を作る</p>	<p>『チャレンジ小学漢字辞典(第六版)』ベネッセコーポレーション 2016(813)</p>
	<p>使ってみよう 慣用句</p>	<p>慣用句の意味を知り、使ってみましょう。</p>	<p>『標準ことわざ慣用句辞典 新装版』旺文社／編 旺文社 2011(813) 『ことわざ 慣用句・故事成語・四字熟語(ポプラディア情報館)』倉島節尚／監修 ポプラ社 2008(814)</p>

めさせ！新聞記者	夏休み中の体験から考えたことについて、新聞にまとめましょう。	『はじめよう！アクティブ・ラーニング 1 自分で課題を見つけよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 2 図書館に行って調べよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 3 現地取材で情報を集めよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 4 メディアを使って調べよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめよう！アクティブ・ラーニング 5 情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016(375) 『はじめての新聞学習 新聞を作つてみよう』古館綾子/構成・文 童心社 2013(070) 『学校で役立つ新聞づくり活用大事典』学研教育出版 2013(070) 『調べてまとめて新聞づくり 4 研究したことを新聞で発表しよう』ポプラ社 2012(375) 『新聞を読もう！ 2 新聞づくりに挑戦！』教育画劇 2012(070)
数と計算のへや 1	4年「少数のしくみ」「わり算の筆算」「分数」「がい数の表し方」「計算のきまり」 5年「整数と分数」の確かめをしましょう。	
数と計算のへや 2	4年「少数のかけ算とわり算」 5年「分数のかけ算」「分数のわり算」の確かめをしましょう。	『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『算数のしくみ大事典』坪田耕三／著 新潮社 2015(410)
量と測量のへや	4年「面積のはかり方と表し方」 5年「直方体や立方体の体積」の確かめをしましょう。	
数量関係のへや	4年「変わり方調べ」 5年「比例」の確かめをしましょう。	
図形のへや	4年「垂直・平行と四角形」「直方体と立方体」のの確かめをしましょう。	
5年	わたしたちの郷土 福島県 ～4年生の復習 * 福島県土地の様子、気温、降水量	『都道府県別日本の地理データマップ 北海道・東北 第3版』新保元康・堀川達也／監修 小峰書店 2017(291) 『日本の地理 6 北海道・東北地方』学研教育出版 2013(291) 『都道府県別日本地理 [1] 北海道・東北地方 ポプラディア情報館』ポプラ社 2010(291) 気象庁 福島地方気象台 < http://www.jma-net.go.jp/fukushima/index.html > トップページ>気象観測>関連情報「過去の気象データ検索」から、各地域の月別平均気温、降水量などを見ることができます。
世界の中の日本	* 国名、大陸名、海の名前、日本のまわりの国・海、日本の位置、領土	『朝日ジュニア学習年鑑 2019』朝日新聞出版 2019(059) 『絵でわかる社会科事典 5 世界の国々』鎌田 和宏／監修 学研教育出版 2014(290)
日本の国土	* 川、山脈、山地、平野、気候	『日本のすがた 2019』矢野恒太記念会/編集 矢野恒太記念会 2019(351) 『お天気博士になろ！！ 5 日本列島天気しらべ』渡辺一夫／文 ポプラ社 2013(451)
夏の雲と天気の変化	1. 春のころの日本付近での雲の動きと天気の変化をふり返り、()にあてはまる方位を書きましょう。 2. 積乱雲について調べましょう。 3. 夏の天気の変化とひなんのし方について、考えましょう。* 水害について	『お天気博士になろ！ 1 天気の変化をしらべよう』吉田忠正／文 ポプラ社 2013(451) 『お天気博士になろ！ 2 雲の大研究』渡辺一夫／文 ポプラ社 2013(451) 『お天気博士になろ！ 5 日本列島天気しらべ』渡辺一夫／文 ポプラ社 2013(451) 『天気と気象 ポプラディア情報館』ポプラ社 2006(451) 『みんなの防災事典 災害へのそなえから避難生活まで』PHP研究所 2015(369) 『子どものための防災BOOK 72時間生きぬくための101の方法』夏 緑/著 童心社 2012(369)
種子を発芽させよう！	インゲンマメを使って植物の種子の発芽の条件について調べます。	『のらのら』2012冬号 農山漁村文化協会 2012(610) 『大研究!!「豆」のひみつがわかる本 2 豆を育ててみよう！』吉田よし子/総監修 岩崎書店 2008(616) 『理科の実験・観察 生物・地球・天体編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407)
発見！すがたを変える水	* 水の状態変化、氷水が入ったコップに水滴が付く状態の観察及び同様な現象の記録	『理科の実験・観察 物質とエネルギー編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『ポプラ社の実験・観察シリーズ 18 氷・水・水じょう気』小島俊子／著 ポプラ社 1988(426)

5年	注目！地域のしせつ	自分の住んでいる地域には、「なじみが深く自分のこれまでの思い出と関わってきた建物」、地域ならではの「人々の暮らしに役立っているしせつ」などがよくあるものです。 あなたの住む地域には、どんなしせつがありますか。あらためて地域に目を向け、調べて、チャレンジシートにまとめましょう。	※題材は自由。
	日本の〇〇をたずねて	みなさんは「日本名水百選」や「日本遺産」などを知っていますか？日本の風景や草花、文化財など、様々なテーマにそって集めた事柄を「日本〇〇」としてまとめたものがたくさんあります。みなさんも日本全国のいろいろなものをたずねて、チャレンジシートにまとめましょう。	『日本地理データ年鑑 2019』 小峰書店 2019(291) 『わたしのまちが「日本一」事典 市区町村でくらべて新発見！』PHP研究所 2017(291) 『日本地理 ポプラディア情報館(第2版)』ポプラ社 2011(291)
	生活の工夫と節電	冷ぼう設備のないところ、夏をどのように過ごしていたのか、近所のおばあちゃんにインタビューしました。 生活の中で節電できる方法をおうちの人と話し合ってみましょう。 *「昔の生活の知恵を参考にしながら、あなたはどんな節電をしましたか。「実践して考えたこと」や、その「理由」を書きましょう。」の設問あり	『むかしの暮らし思い出絵日記 1 おばあちゃんの家わたしの家』たかいひろこ／著 ポプラ社 2014(382) 『絵でわかる社会科事典 3 昔の暮らし・道具』鎌田和宏／監修 学研教育出版 2013(382) 『「緑」のカーテン大百科 1 グリーンパワーで節電』学研教育出版 2013(629) 『図解こどもエコライフ 暑さとくらし』鈴木信恵／著 ほるぷ出版 2012(382)
6年	漢字と言葉の世界	漢字や言葉の使い方を正しく覚えましょう。(国語辞典や漢字辞典で調べましょう。)	『三省堂例解小学四字熟語辞典』田近洵一・近藤章／編 三省堂 2015(813) 『チャレンジ小学国語辞典(第六版)』ベネッセコーポレーション 2015(813) 『チャレンジ小学漢字辞典(第六版)』ベネッセコーポレーション 2016(813) 『場面でわかる正しいことばづかいと敬語5 敬語の5分類とその使い方』くもん出版 2008(809) 『オールカラー学習漢字新辞典』小学館 2007(書き順も掲載)(813) 『話し合いと発表力トレーニング 2 言葉づかい(敬語力)トレーニング』生越嘉治／著 あすなろ書房 2003(809)
	新聞の投書をもとに意見文を書こう！	自分の立場をはっきりさせて、意見を書きましょう。	『はじめよう！アクティブ・ラーニング 5 情報をまとめて発表しよう』ポプラ社 2016 『今すぐ作家になれる楽しい文章教室 1 作文が書ける』教育画劇 2011(816)
	俳句に親しもう	昔の人が残した俳句にふれ、俳句をよんだり書いたりして親しみましょう。	『俳句でみがこう言葉の力 1 俳句のきまりと歴史』学研プラス 2017(911) 『俳句でみがこう言葉の力 2 俳句の作り方とヒント』学研プラス 2017(911) 『ねんてん先生の俳句の学校 3 俳句をつくろう』教育画劇 2011(911) 『ねんてん先生の俳句の学校 1 季節のことばを見つけよう 春夏』教育画劇 2011(911) 『わかる、伝わる、古典のこころ 2 短歌・俳句・近代詩・漢詩を楽しむ18のアイデア』光村教育図書 2009(810)
	探してみよう 芭蕉の通った「奥の細道」	*「風流の 初めやおくの 田植えうた」 *「笈も太刀も 五月に飾れ 上幟り【芭蕉】」	『21世紀版少年少女古典文学館 25おくのほそ道ほか』高橋治／[訳]著 講談社 2010(918) 『絵で見るたのしい古典 7奥の細道』学習研究社 1990(918) 『ふくしま奥の細道(ふくしま文庫)』福島中央テレビ/企画・編 横井博/著 FCT企業 1975(080.6)
	数と計算のへや 1	5年「偶数と奇数 倍数と約数」「分数と小数」「分数のたし算とひき算」「分数のかけ算とわり算」の確かめをしましょう。	『小学校6年分 やさしくわかる算数図鑑』成美堂出版 2015(410) 『算数のしくみ大事典』坪田耕三／著 新潮社 2015(410) 『算数の考える力をつけよう！言葉や図で整理する』PHP研究所 2015(410)
	数と計算のへや 2	6年「分数のかけ算」「分数のわり算」の確かめをしましょう。	
	図形のへや	5年「合同な図形」「図形の角」「正多角形と円周の長さ」「角柱と円柱」 6年「対称な形」の確かめをしましょう。	
	量と測定のへや	5年「単位量あたりの大きさ」「四角形と三角形の面積」 6年「円の面積」の確かめをしましょう。	
	数量関係のへや	5年「百分率とグラフ」 6年「文字と式」の確かめをしましょう。	

6年 楽しい算数 「和算」って知っていますか？	<p>「和算」とは、江戸時代に生まれた日本独自の数学のことです。当時の數学者たちが、問題を作ったりといしたりしたものを、「算額」と呼ばれる絵馬にして神社に奉納しました福島県にも、いろいろな神社に約130面の算額が現存しています。和算には、「鶴亀算」、「旅人算」、「馬乗り算」、「ねずみ算」など、いろいろな計算がありました。今回は、その中のひとつそつくりな問題に挑戦しましょう。</p>	<p>『江戸の算数 3 ねずみ算・盜人算ほか』西田知己/著 汐文社 2011 (419) 『寺子屋シリーズ 1こども和算塾 親子で楽しむ』西田知己/著 明治書院 2009 (419)</p>
	<p>○貴族と武士について、教科書を参考にしながら、下の問題に答えましょう。 ○3人(織田信長、豊臣秀吉、徳川家康)の武将について、下の問題に答えましょう。 <コラム>福島県の戦国武将</p>	<p>『教科書に出てくる歴史人物・文化遺産5 安土桃山・江戸時代(前期)』学研教育出版 2012(210) 『日本の歴史 1 旧石器～平安時代 ポプラディア情報館』ポプラ社 2009(210) 『日本の歴史 2 鎌倉～安土桃山時代 ポプラディア情報館』ポプラ社 2009(210) 『日本の歴史 3 江戸時代 ポプラディア情報館』ポプラ社 2009(210) 『日本の歴史人物 ポプラディア情報館』ポプラ社 2006(281) 『日本史1000人 上巻・下巻 ビジュアル版』世界文化社 2007(281) 『時代別日本の歴史 3 平安時代』学習研究社 1997(210) 『時代別日本の歴史 4 鎌倉時代』学習研究社 1997(210) 『史跡と人物でつづる福島県の歴史』福島県社会科研究会／編著 光文書院 1979(212)</p>
	<p>日本 始まりの旅</p> <p>日本の国は、どこから、どのようにしてはじまつたのでしょうか？それぞれの時代の表の完成を目指して()に合う言葉を、右の□の中や地図から選んであてはめながら、遺跡をめぐる旅をしてみましょう。同じ番号には、同じ言葉が入ります。 * 三内丸山遺跡、宮畠遺跡、板付遺跡、吉野ヶ里遺跡、大仙古墳、大安場古墳に関する穴埋め問題</p>	<p>『教科書に出てくる歴史人物・文化遺産1 縄文・弥生時代』鎌田和宏/監修 学研教育出版 2012(210) 『教科書に出てくる歴史人物・文化遺産2 古墳・飛鳥時代』鎌田和宏/監修 学研教育出版 2012(210) 『人物や文化遺産で読み解く日本の歴史1 卑弥呼・三内丸山遺跡・古墳』千葉昇/監修・指導 あかね書房 2010(210) 『ふくしまの歴史1 原始・古代』ふくしまの歴史編纂委員会/編 2005(212) 『大安場古墳と郡山の古墳時代』郡山市文化・学び振興公社文化財調査研究センター/編 郡山市教育委員会 2010(212) 『安積』七海皓葵/ほか著 歴史春秋出版 2009(212)</p>
	<p>歴史人物新聞をつくろう</p> <p>縄文時代から江戸時代までの学習で出会った歴史上の人物の中から一人を選んで調べた後、下のような順序でコンセプトマップにまとめて、歴史人物新聞(チャレンジシートたて書き用)をつくり、みんなに伝えましょう。 1 選んだ人物について調べたことをコンセプトマップに整理する。 2 コンセプトマップをもとに、新聞にまとめる。</p>	<p>『光村の国語 情報活用 調べて、考えて、発信する 1 文化や歴史 やってみよう！ 6テーマ』青山由紀 成田真紀/編 光村教育図書 2015(002) 『書きかたがわかるはじめての文章レッスン 4 新聞・報告書』学研教育出版 2013(816) 『調べてまとめて新聞づくり 2 新聞のつくり方・見せ方』ポプラ社 2012(375) 『調べてまとめて新聞づくり 3 授業のまとめ新聞をつくろう』ポプラ社 2012(375)</p>
	<p>空気の成分の微妙なバランス</p> <p>生き物は、地球上の空気を利用しながら生きています。また、ものが燃えるときにも空気中の酸素や二酸化炭素が深くかかわっています。 * 集氣びんの中でろうそくを燃やす実験、呼吸について、光合成(なぜ地球の酸素はなくならないか?)について</p>	<p>『呼吸器(マルチアングル人体図鑑)』高沢謙二/監修 ほるぷ出版 2018(491) 『環境(ポプラディア情報館)』枝廣淳子/監修 ポプラ社 2011(519) 『からだの不思議～ヒトの体を探検しよう～(子供の科学★サイエンスブックス)』石垣武男/著 誠文堂新光社 2009(491) 『理科の実験・観察 物質とエネルギー編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『理科の実験・観察 生物・地球・天体編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『酸素と二酸化炭素 (ポプラ社の実験・観察シリーズ7)』鈴木文悟/著 ポプラ社 1987(435)</p>
	<p>植物のからだの不思議を調べよう</p> <p>* 日光の当たり方がちがう(日なたと日かけ)ジャガイモの実験 * 植物のからだと水の関係(蒸散)</p>	<p>『理科の実験・観察 生物・地球・天体編 ポプラディア情報館』ポプラ社 2007(407) 『科学のアルバム 植物 12 ジャガイモ(新装版)』鈴木公治/著 あかね書房 2005(616)</p>

6年 守ろう！ 福島の自然	<p>わたしたちの住む福島県にはたくさんの種類の生き物がいます。しかし、近年、いくつかの種類の生き物が数が急激に減っています。もしもある種類の動植物の数がさらに減り、1個体も生存しなくなってしまうと「絶滅」したといい、二度とその生き物を見ることができなくなってしまいます。そこで、絶滅のおそれが大きい状態の種類を「絶滅危惧種」に指定して保護する努力が続けられています。さて、福島県にはどんな絶滅危惧種がいるのでしょうか？</p>	<p>『消えゆく野生動物たち 子供の科学★サイエンスブックス』子供の科学編集部／編 誠文堂新光社 2014(480) 『実践!体験!みんなでストップ温暖化 4・5』学研教育出版 2011(519) 『実践！体験！みんなでストップ地球温暖化 4 地域と家庭で！地球を守るエコ活動』住明正/監修 学研教育出版 2011(519) 『地球の環境 ジュニア学研の図鑑』学習研究社 2009(519) 『新・子どもたちが地球を救う50の方法』地球を救う50の方法制作委員会／著 ブロンズ新社 2009(519) 『絶滅危惧の生きもの観察ガイド 東日本編』川上洋一／著 東京堂出版 2009(482.1) 『ふくしまの滅びゆく植物たち』いわき自然塾／編 歴史春秋出版 2006(472) 『レッドデータブックふくしま I 福島県の絶滅の恐れのある野生生物 植物・昆虫類・鳥類』福島県生活環境部環境政策室／編 福島県生活環境部環境政策室 2002(462) 『レッドデータブックふくしま 2 福島県の絶滅の恐れのある野生生物 淡水魚類 両生・爬虫類 哺乳類』福島県生活環境部環境政策室自然保護グループ／編 福島県生活環境部環境政策室自然保護グループ 2003(462)</p>
	<p>ニュースで学習しよう</p> <p>新聞やインターネットのニュースを読み、そのニュースの出来事や言葉、ニュースがもつ意味を調べたり、ニュースに対する意見や感想を書きましょう。</p>	<p>『はじめての新聞学習 新聞を読んでみよう！』古館綾子/構成・文 童心社 2013(070) 『情報を整理する新聞術 学び力アップ道場』岸尾祐二/監修 フレーベル館 2010(070)</p>
	<p>わが家の「防災ルール」をつくろう</p> <p>わたしたちは、常に自然災害の危険となり合わせで生活しています。自然災害の発生を止めることはできませんが、事前に防災対策をし、危険を小さくすることはできます。自分と家族の命を守るため、日ごろから防災対策について話し合っておくことが大切です。</p> <p>* 防災ガイドブック「そなえるふくしまノート」福島県 * 防災個人カード 福島県教育委員会</p>	<p>『みんなの防災事典 災害へのそなえから避難生活まで』PHP研究所 2015(369) 『子どものための防災BOOK 72時間生きぬくための101の方法』夏 緑/著 童心社 2012(369) 『親子のための地震イツモノート』地震イツモプロジェクト/編 ポプラ社 2011(369)</p>
	<p>ふくしまのお城や館</p> <p>福島県内には、お城や館のあとが数多く残っています。あなたの住む地域や、福島県のお城や館について調べ、下の「まとめ方」を参考にしながら、チャレンジシートにまとめましょう。</p>	<p>福島県文化財センター白河館まほろん 文化財データベース <http://www.mahoron.fcp.or.jp/search.html> 『武者たちの舞台 上巻 ふくしま紀行 城と館』福島民報社／編 福島民報社 2007(526.2) 『武者たちの舞台 下巻 ふくしま紀行 城と館』福島民報社／編 福島民報社 2007(526.2) 『ふくしまの城(歴春ふくしま文庫)』鈴木啓／著 歴史春秋出版 2002(081.6)</p>